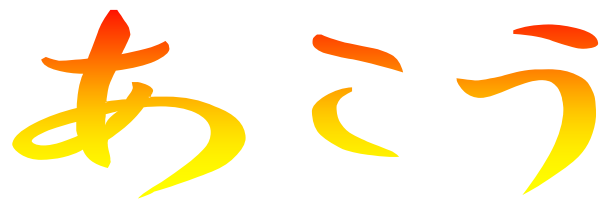




上天草市立上天草総合病院

## 地域医療連携通信



上天草総合病院理念  
信頼される地域医療  
基本方針

1. 私達は患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546

URL : <http://www.cityhosp-kamiyamakusa.jp/>Eメール : [kamiama@cityhosp-kamiyamakusa.jp](mailto:kamiama@cityhosp-kamiyamakusa.jp)

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠



## 非常勤医師の紹介

内科医師 谷口 純一

熊本大学医学部附属病院

救急・総合診療部 / 地域医療支援センター

副部長・特任准教授

2015年4月より1年間の予定で、上天草総合病院の火曜日の内科外来を担当しております、熊本大学から派遣されました谷口と申します。大学病院では、元々は「総合診療部」に所属しており、2014年の4月からは熊本県の委託で大学病院に設置されました「地域医療支援センター」にも兼任で配属されました。「地域医療支援センター」とは、熊本県の健康福祉部等と連携し、熊本県の地域医療の支援を検討し対応を行う事を目的とした活動を行う所です。今回の様な直接的な支援だけではなく、いかに地域の医療を支援する体制を作るかと言う仕組み作りを行い、間接的に支援する活動も行っています。現在、熊本県では医師の地域偏在、すなわち、熊本市に一極集中している状況にあり、熊本市以外では慢性的な医師不足に悩まされている状況と言われております。この様な状況に対応するために、現在、いくつかのお話が進んでおり、それらに関わっているところです。

具体的には、まずは「総合診療専門医」制度の導入です。2017年度から、現在の専門医制度が新しく変わる事になっており、その詳細はここでは触れませんが、この新しい専門医制度の中に、新たな専門医として「総合診療専門医」が認められました。現在、熊本大学医学部附属病院にても、この専門医を養成するために、今年4月から「プライマリ・ケア連合学会」の後期研修プログラムを開始し、制度が正式に始まる前から、同様な地域に貢献する総合医の育成に取り組み始めました。通常の専門医が、

特定の専門領域を「深く」診療を行うことを専門性としているのに対し、「総合診療専門医」とは、特定しない「広く」診療を行うことを専門性とする医師です。また、「地域を診る」事を専門性にするということも特徴です。この「総合診療専門医」の養成が、今後の地域医療を改善することを期待されています。

もう一つのお話は、「地域枠入学制度（熊本県医師修学金貸与制度）」ですが、同様な制度は全国でもありますが、現在熊本大学医学部でも、これらの学生が1割弱在籍しており、彼らがいよいよ今年4月から卒業し始め、研修を開始しました。彼らもまた、今後の地域医療を改善することを期待されています。自治医科大学卒業生と同様、卒後一定期間、地域の病院で研修を積むことが義務付けられており、今後数十名の医師が地域で研修を行い、臨床能力を研鑽しながら、地域医療に貢献していく事となります。また、今後は「地域枠入学制度」の学生のみならず、全ての医学部生が卒前に地域の病院で実習を行う機会を持つようになっていきます。

いずれの若い医学部生・医師も、今後この上天草総合病院でも実習・研修を行う事になっていくかと思われませんが、どうか、「地域に貢献する医師を地域で育てる」ということに、今後ともご理解頂ければ幸いです。



## 竹中医院

院長 竹中 國昭 先生

住所 熊本県上天草市姫戸町二間戸2279-2  
電話 0969-58-2148

雨続きの鬱陶しい毎日で気分も滅入り体調までおかしくなりそうです。梅雨明けが待たれる今日このごろです。こんにちは、姫戸町二間戸の念珠岳の東側の麓で開業している竹中医院です。当院は先代の故竹中正則が軍医勤めののち2年間の抑留後、終戦まもない昭和23年に開業し診療しておりました。平成9年の父の急逝後継承し平成12年に当地に場所を移しました。私は姫戸町で生まれ、子供の頃は海や山を駆け回っておりました。大学進学後福岡の生活も約25年になろうかという平成8年頃、当時の上天草総合病院樋口院長が突然私の勤務する大学病院を訪ねてこられ、「そろそろ出身地での勤務は？」と打診されました。まだ其のころは継承の事は余り頭になく医局長もしている時期でもあり少々時間を下さいと軽く返事をしていました。単にその時は、わざわざ私ごときのところまでご足労頂き恐縮すると同時に施設の責任者の苦労を感じた程度でした。しかし、そのすぐ後に私の人生の転換期が訪れました。先代の病気が発覚し、急遽故郷に帰らざるを得なくなったのでした。樋口先生の後日談ではゴルフ場での様子で体調を心配されていたそうです。



継承した当初は、当然県内の医療状況がわからず樋口院長のツルの一声「困ったら何でも相談して下さい」に甘えさせて頂き、紹介患者も上天草総合病院が殆どでした。新米開業医にとっては大変心強いお言葉でした。当院は地理的に上天草総合病院に一番近い診療所で、患者さんは紹介状の有り無しに拘わらず受診されることも多くその為か後で入院されていたことを知ることもしばしばありますが、急性疾患、慢性疾患急性増悪、悪性腫瘍末期など快く受け入れ、適切に対処頂き大変有難く感謝しております。

社会保障費縮小のもと地方の中小病院のベッド数削減、在宅医療も含めた地域包括ケアシステムなどいろいろ課題があるかと推察いたしますが、樋口先生、坂本先生はじめ諸先生方の益々のご活躍と上天草総合病院のなお一層の発展を祈念いたします。今後ともよろしくお願ひします。

平成27年7月

in 熊本県立上天草高校

## 性教育講演会へ講師として出向

## 4 病棟助産師 鶴濱 香

6月30日 上天草高校において「生と性について考える」と題して、園口助産師と共に性教育講演会を行いました。対象が1~3年生の男女261人という事で、知識や経験に差があるだろうと考え、どのような内容が適するのかが悩みました。そこで、自分が高校生であったらどんな話を聞いたら生や性について真剣に考えるだろうか？親としてどんなことを知っておいて欲しいだろうか？医療従事者・助産師として伝えられることは？と様々な立場から資料作りに取り組みしてみました。

まずは、受精の神秘性・素晴らしい命であるということ伝えていたいと思い、生命誕生の経過や流産や母体搬送などの現場で出会うさまざまな命について話し、誕生の場面のDVD鑑賞も行いました。次に、性交渉に伴うリスクとして、性感染症や人工妊娠中絶についてデータや感染症の写真・事例も交えながら話しました。また、近年問題になっている性被害、例えばデートDV・リベンジポルノについてもふれ、現時点での男女交際のあ

り方を考えて欲しいと問題提示しました。

感想では、奇跡的な確率で産まれてきた命を大切にしていきたい。親に感謝の気持ちを伝えたい。責任のある行動を取り、周りや自分の命を大切に出来る大人になりたい。生命や性について正しい知識を身につける必要がある。助産師の仕事に興味を持ったなどの嬉しい感想を聞くことが出来ました。

今後も助産師の使命として、生と性に関する話を伝えていきたいと思ひます。貴重な機会を頂きありがとうございました。



# 上天草大水害 あの日を思い出して

3 病棟看護師主任 溝脇 留美子

今日も雨が降り続けているが、今から43年前の昭和47年7月6日も前日よりずっと上天草を襲うかのように大雨が降り続いていた。その日も午後にかけて大粒の雨でゲリラとも言う豪雨であった。そして正午前ぐらいに大水害となった。



民家を襲った土砂

当時私は中学2年生で学校に登校していた。4時限目ぐらいであったろうか、木造平屋の中学校の床が湿って来たかと思うと、校庭（今現在の竜ヶ岳小学校のグラウンド）が一面に湖のような状況になっていた。各地区で土砂崩れが起こっていると聞いたが、病院・小屋川内（実家）側の地区の情報は全く分からないと聞き、とても不安な気持ちを持った事を覚えている。その晩一夜学校に泊った。夜教室から空を見ると昼間の雨がウソのように澄み切って星空へと変わっていた。

翌日は日本晴れ、実家が気になり一刻も早く帰りたいと、友達数名と瀬戸から海岸沿いをずっと歩いて小屋川内に向かった。途中、山の方から海にかけて土砂は流れ出て家は破壊し斜めになったり崩れたり、木材・車も海岸に押し流され、地形は全く変わり果てていた。病院と言えど玄関や一階病室が土石流で埋まり、特に西側の方が酷かったように思う。小屋川内にやっとの思いで着いたときは西側の地区は本当に無残な姿で唾然とした。実家は屋根瓦だけになっていた。祖母と母は土砂が崩れる一歩手前に家を出て海の方の防波堤まで逃げており無事であった。その後奇跡のような話ではあるが、航海中の父達の船が丁度航海が終わり小屋川内港に入ってきたとのことで、災害にあつて家をなくした人は船に乗り込み一夜を過ごしたそうだ。

自然災害の恐ろしさをまざまざと実感した。

そして、今回「水害に関して原稿を」と言われた時「え〜」と思ったが、もう一度ゆっくり振り返るつもりで書く事にし、どのくらいの被害であったのか資料を見てみた。



病院内の様子

死者・行方不明者：115名、重軽傷者：249名、家屋の全半壊：750戸、浸水家屋：859戸であった。それほど被害を生んだゲリラ豪雨だった。水害の数日後に同級生のお母さんも亡くなっていたと聞いたときは本当にショックだった。そして救援に来て下っていた自衛隊の方で1人、疲労で死亡されたという記事を見た時は涙が止まらなかった。



復旧作業

現在も色々な場所で自然災害が起きている。ひと事ではない。当時、私達は全国から救援物資等頂きたいへんお世話になり、ありがたかった。今、現在災害が起きてても、その土地に向いて支援することはなかなか困難である。せめて心ばかりではあるが、今後とも支援物資や募金はして行こうと思う。

## ウィンドサーフィン授業を終えて

専任教員 竹中 まい

平成27年7月11日に龍ヶ岳町白戸海水浴場で、毎年恒例のウィンドサーフィンが行われ1年生(39期生)が参加しました。心配していた台風はそれたものの、当日は小雨での決行でした。

学生は事前に学内で説明を受けて本番に臨みましたが、最初は緊張気味の表情で何度もボードから落ちていました。しかし、病院ウィンドサーフィンクラブや外部講師の方々に指導していただいたおかげで、すぐにコツをつかんだようでした。学生達が乗ったセイルは風をとらえて前進し、あちこちで歓声が聞こえだし、とても楽しい時間が過ごせたようです。

入学してまだ3ヶ月しか経っていない1年生ですが、上天草看護専門学校ならではの学校行事に参加し“海上スポーツの楽しさと天草の海を体感する”という目的が十分に達成できたと思います。

また、ウィンドサーフィンをした事がない学生がほとんどだったので、今回のこの体験は一生の思い出にも残るのではないのでしょうか。

今回お世話になった講師の先生方に深く感謝致します。



## 尺八&ギター♪ コンサート in 上天草

～時代とジャンルを超えた尺八の詩人～

日時；8月15日(土) 11:00～

場所；上天草総合病院 1Fロビー

入場無料



♪ポップス、日本の名曲、Fado...

出演 岸本寿男(尺八)  
蓮見昭夫(ギター)

## 研修会・勉強会の行事予定表

8月5日(水)	S-QUE院内研修1000' Eナース 「Dr.大島一太の心電図講座シリーズ(不整脈)」 講師；大島 一太 氏(東京医科大学八王子医療センター循環器内科)	17:40～ 当院6階講堂
8月11日(火)	マザークラス おっぱいマッサージ・妊娠経過・母児同室について	13:30～ 当院6階講堂
8月19日(水)	S-QUE院内研修1000' Eナース 「侵襲に対する生体反応を踏まえた周術期看護」 講師；道又 元裕 氏(杏林大学医学部付属病院看護部長)	17:40～ 当院6階講堂
8月28日(金)	心臓リハビリテーション教室 日常生活について part2 看護師 黒田 こずえ たばこの害 副院長兼循環器内科部長 脇田 富雄	13:30～ 当院6階講堂
	がんサロン アクアマリン	13:30～ 当院5階図書室

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については、地域医療連携室『TEL0969-62-1122(代表)』までお問い合わせ下さい。

### 編集後記

○台風12号が天草をかすめ、熱帯低気圧となったが、日本各地は猛暑と豪雨の異常気象である。この紙面の「上天草大水害」の記事は実体験談とセピア色の写真に迫るものがある。戦後70年の今年のお盆は、ご先祖様と国に尽くされた方々の御霊をお祀りしたい。(福田)

# 8月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
<b>内科</b> (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科)	坂本 興美 和田 正文 石塚 俊紀 熊大代謝内科	和田 正文 谷口 純一 応援医師	樋口 定信 坂本 興美 石塚 俊紀	樋口 定信 和田 正文 石塚 俊紀 守田 雄太郎	坂本 興美 中本 弘作 応援医師	
	※8月5日(水), 6日(木), 26日(水), 27日(木)は、樋口事業管理者の外来は休診となります。 ※8月18日(火)は、谷口医師の外来は休診となります。 ※8月7日(金), 28日(金)は、中本医師の外来は休診となります。					
<b>循環器内科</b>	脇田 富雄	脇田 富雄	脇田 富雄	脇田 富雄	脇田 富雄	18日(火)
※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。 ※8月7日(金), 17日(月)の診察は、予約の方のみとなります。						
<b>小児科</b>	田原 正英	田原 正英	田原 正英	田原 正英	田原 正英	10日(月)~ 14日(金)
<b>外科・肛門外科 消化器外科</b>	福田 誠	城野 英利	福田 誠 / 蓮尾 友伸	城野 英利	蓮尾 友伸	
<b>整形外科</b>	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	【午後2時~】 久米慎一郎 (岩橋 頌二)	藤松 晃一	14日(金) 28日(金)
※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診察を行います。 ※8月6日(木)の予約診療は午後1時30分~午後4時迄、8月13日(木)の予約診療は午後1時30分~午後3時30分迄となります。						
<b>産婦人科</b>	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	
※8月20日(木), 21日(金)の診察は、代診となります。						
<b>耳鼻咽喉科</b>	—	熊大	—	—	熊大	
<b>眼科</b>	粟井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	21日(金)
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
<b>皮膚科</b>	—	—	—	尹 浩信	—	27日(木)
<b>泌尿器科</b>	—	小川 愛一郎	—	—	—	
<b>超音波・ 内視鏡センター</b>	蓮尾 友伸 城野 英利	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利 和田 正文	福田 誠 蓮尾 友伸 國友 耕太郎	福田 誠 城野 英利	
<b>歯科・口腔外科</b>	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	13日(木) 14日(金)
※午後は、1時~4時30分まで受け付けます。						
教良木診療所 応援	樋口 定信	応援	応援	応援	石塚 俊紀 (午前・午後)	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分~11時30分まで行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※歯科口腔外科は月~金の午後も診療を行います。

※内科は木の午後5時~午後6時まで診療を行います。